

商品開発や採用 産学連携で成果

広島県立大で報告会

広島県立の^{えいげい}叡啓大は27日、在学生と県内企業による産学連携の成果報告会を広島市中区の同大で開いた。4社が新規事業に取り組み際に大学側の助言を得たり、学生と連携したりした事例を紹介した。

飲食業のイベントス（中区）は、学生と一緒に商品開発などを進め

るおむすび専門店の準備状況を報告。担当者は「違う視点の意見をもらえた」と効果を強調した。

同大が2月に始めた産学連携プロジェクトの1環。ほかに造船業などのツネイシホールディングス（福山市）飲食業のテラスホールディングス（西区）食材卸の広川（同）の3社が参加し、学生の意見を踏まえた新卒採用や店舗のPR方法などを発表した。